

東北大大学祭

10月25日、雲一つない晴天の下、震災後から被災地で震災の太鼓演奏を軸とする支援活動を目的とした「TAWOO」による和太鼓の演奏会が行われました。

TAWOOは震災後から被災地で震災の太鼓演奏を軸とする支援活動を目的とした「TAWOO」による和太鼓の演奏会が行われました。

11月2日(土)10月31日(日)に東北大大学祭が行われました。そこで私たちたちが今までに見つけたり、写真や映像を撮りやすい展示物づくりで作成する自分たちで、南三陸や多賀城、復興応援団について紹介できました。

3日間で275人の方が来てくださいました。そこで私たちたちはいきなり胸に響くほど空気を会はは今回を数で演奏会に立派な演奏を実施していきました。

あたって、実際に南三陸に取材に行き、調べることで改めて南三陸の魅力を感じることができます。

このように、私たちたちが今までに見てきたこと、いままでに見ることをお客さんで、南三陸や多賀城について知つて、感謝にし

た、「和太鼓を通じて、仮設住宅に住んで、日々に楽ししさや元気を伝えたい。また、演奏会の途中に設けられている和太鼓のワーキョップを通じた人とのつながりや感謝の気持ちを大切にし

10月25日、雲一つない晴天の下、震災後から被災地で震災の太鼓演奏を軸とする支援活動を目的とした「TAWOO」による和太鼓の演奏会が行われました。

TAWOOは震災後から被災地で震災の太鼓演奏を軸とする支援活動を目的とした「TAWOO」による和太鼓の演奏会が行われました。

チームを作り、2011年5月に始動して以来、被災地に赴き太鼓の演奏やワークショップなどを開催し、収益金で被災地に義

TAWOO再来!



奏など届けてきました。また、東京でチャリティ太鼓ワーキョップなどを開催し、収益金で被災地に義

復興応援団だより

2014.12.1/N031
発行元：
一般社団法人
復興応援団
広報チーム
0226-25-9897

復興応援団とは

「復興応援団」は、一般社団法人「復興応援団」が運営する、東北地域の法人が復興活動のため活動している団体です。主な活動目標は①東北地域の復興と、②地元の人と、③地元の法人をつなぐことです。主な活動内容は、被災地での演

奏場者とが一緒に演奏しました。私たちも参加し、手首のスナップを利用して軽快な体験をしました。また、「和太鼓を通じて、仮設住宅に住んで、日々に楽ししさや元気を伝えたい。また、演奏会の途中に設けられている和太鼓のワーキョップを通じた人とのつながりや感謝の気持ちを大切にし

悠久の詩都の灯 心温まるイルミネーション

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋...。今年の秋を十分に満喫できたでしょうか？立冬を過ぎましたが、日中は暖かさが残りますね。今月は一足早く冬のイベントをご紹介します。(東北学院大・



毎年冬に多賀城駅前で行われる光のイルミネーション。市民団体「T・A・P多賀城」が2006年に始め、今年で9回目になります。

最初は1万3千個から始まり、年々数を増やし3万個を数えましたが、震災により半数を津波で失います。しかし、市民から募った寄付などにより4万5千個に増え、現在も数を伸ばしています。

駅前では屋台が出店し、イベント限定の「タケヒローネ」を味わえます。

駅前の工事に伴い、今年は飾りつけの配置が変わります。

どんなイルミネーションになるか、実際に足を運んでみてください。

JR多賀城駅周辺の活気をもう一度取り戻したいという思いから、様々な業種の方が集づくりを開催します。



開催期間
2014年11月23日(日)～12月31日(水)
点灯時間
17時～24時

場所
多賀城駅 駅前広場
お問い合わせ
T・A・P多賀城
090-7326-5800

タケヒローネ

タケヒローネとは、多賀城産のトマトをふんだんに使ったT・A・P多賀城特製の和風ミネストローネです。盛り沢山の野菜も地場産にこだわり、スープの底にはお餅が隠れています。名前の由来はトマト「農家さんトローネ」の名前とミネストローネです。



○ 12月20日(土) 12月21日(日) 12月22日(火) 12月23日(水) 12月24日(木) 12月25日(金) 12月26日(土) 12月27日(日) 12月28日(月) 12月29日(火) 12月30日(水) 12月31日(木)

○ ホットサンド
【多賀城】

○ 地元の福祉関係の皆さんによる集会所でお茶飲み会を開きます。

時間は14時から16時です。

今後の予定

T・A・P多賀城

ティファニー

言わずと知れた多賀城名産の顔「多賀城バナナ」。やわらか求肥に包まれたバナナとムースの極上の口溶けに思わず笑顔に。イルミネーションと一緒にいかが。

